



田んぼの学校稲刈り ひらおかの里農村公園

当日は稲刈りの他に、刈った稲を束ねるための「すがい」を作る「すがない」や、昔の農機具である「千歯こぎ」や「足踏み脱穀機」による脱穀体験も行いました。
そして昼食には農村公園特製カレーをいただき充実した1日を過ごしました。

平成25年 第5回 (11月招集) 定例会会期 (案)

【会期】平成25年11月28日(木)から12月18日(水)までの21日間

日	曜日	区 分	傍聴
11/28	木	本会議	○
29	金		
30	土	休日	
12/1	日	休日	
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		
6	金	本会議 (一般質問)	○
7	土	休日	
8	日	休日	
9	月	本会議 (一般質問)	○
10	火	本会議 (一般質問)	○
11	水	本会議 (一般質問予備日)	○
12	木	総務企画常任委員会	○
13	金	文教福祉常任委員会	○
14	土	休日	
15	日	休日	
16	月	建設経済常任委員会	○
17	火		
18	水	本会議	○

*一般質問通告一覧表は11月26日頃、ホームページに掲載する予定です。
*各種会議の詳細については、市役所 議会事務局までお問い合わせください。

9月定例会

9月4日～9月26日
会期23日間

初日に市長から袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議条例の制定など議案19件、平成24年度の歳入歳出に対する決算の認定2件、人権擁護委員の推薦に関する諮問1件、平成24年度袖ヶ浦市一般会計継続費精算報告などの報告3件が提出され、提案理由の説明などがありました。また、陳情3件のうち2件について、委員会に審査を付託しました。残る、小櫃川源流域の産業廃棄物処分場増設反対に関する陳情書については、6月定例会において同一趣旨、同一目的の陳情が不採択とされていることから、みなし不採択となりました。

6日には、議案10件及び陳情2件、認定2件について、各常任委員会及び決算審査特別委員会に審査を付託しました。その後、中小企業融資資金貸付条例の一部改正について、採決を行い原案のとおり可決されました。

また、6日、9日、10日には11名が市政について一般質問を行いました。

13日、17日、18日には各常任委員会が開催され、付託された議案及び陳情に対する審査を行いました。

19日、20日には決算審査特別委員会が開催され、平成24年度決算に対する審査を行いました。

最終日の26日には、付託された議案等について各常任委員会及び決算審査特別委員会の委員長から審査の経過と結果が報告されました。採決の結果、議案17件が原案のとおり可決、議案1件が否決。認定2件が原案のとおり認定され、諮問1件が原案のとおり同意されました。陳情は1件が採択、1件は不採択とされました。

また、議員より発議案2件が提出されいずれも原案のとおり可決されました。(議決結果はP.6に掲載してあります。)

常任委員会・特別委員会

9月定例会において、各委員会では付託された議案、陳情の審査及び所管事務調査が行われました。

総務企画常任委員会

9月13日開催

【議案】

- ▶ **議案第2号** 袖ヶ浦市税条例の一部を改正する条例の制定について
 ・採決の結果 **原案可決(全員賛成)**
 ・主な質疑 ①延滞金の割合見直しの具体的内容
 ②消費税が増税しなかった場合の、個人住民税における住宅取得控除拡充の取り扱い
 ・討論 なし
- ▶ **議案第6号** 袖ヶ浦市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
 ・採決の結果 **原案可決(全員賛成)**
 ・主な質疑 ①改正内容と現状との変更点
 ・討論 なし
- ▶ **議案第16号** 平成25年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第2号)
 ・採決の結果 **原案可決(全員賛成)**
 ・主な質疑 ①妊婦健康診査への支援とワクチン接種補助の具体的内容及び対象ワクチン
 ②財政調整基金への積み立て時期
 ③自主防災組織の活性化に対する戦略
 ④補装具費支給事業の内容と対象者
 ⑤私立保育園保育士の処遇改善
 ⑥有害鳥獣駆除の状況と対策



- ⑦一般職人件費の当初予算設定と精査
- ⑧特別支援教員の配置
- ・討論 なし

【所管事務調査】ちば消防共同指令センターの視察

総務企画常任委員
 委員長 佐久間清
 副委員長 前田美智江
 委員 在原直樹／篠原幸一／鈴木憲雄／篠崎龍夫
 脇波久子／笹生 猛

文教福祉常任委員会

9月17日開催

【議案】

- ▶ **議案第1号** 袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議条例の制定について
 ・採決の結果 **原案可決(賛成多数)**
 ・主な質疑 ①条例制定の背景
 ②会議の構成委員
 ③多角的な視点からの計画策定
 ④子ども・子育て支援事業計画に関する審議内容、具体的な計画指針の有無
 ⑤事業計画の基本理念等が示される前に会議を設置することの考え方
 ⑥会議の運営等に関する考え方
 ⑦子どもの保護者及び市民から委嘱される委員の人数
 ⑧委員の公募
 ⑨会議の位置付け
 ⑩会議の審議結果、意見等の取り扱い
 ⑪委員の再任、再々任
 ⑫委員の報酬
 ・討論 **賛成**
 本市における子ども・子育て支援に関する施策を引き続き、総合的かつ計画的に推進していくために、子ども・子育て支援会議の設置は必要であり、施策の推進にあたって、子どもの保護者を含め広く意見を聴いていくために、委員は幅広い分野の方々と構成するよう規定するなど、条例の規定内容も適当であることから、本条例の制定は、必要かつ適正なものと判断し賛成です。
反対
 子ども・子育て支援法自体に問題があり、国から子ども・子育て支援事業計画の指針等が示されていない段階での会議の設置は問題があることから反対です。
- ▶ **議案第3号** 袖ヶ浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
 ・採決の結果 **原案可決(全員賛成)**
 ・主な質疑 なし
 ・討論 なし
- ▶ **議案第4号** 袖ヶ浦市後期高齢者医療に関する条例及び袖ヶ浦市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
 ・採決の結果 **原案可決(全員賛成)**
 ・主な質疑 なし
 ・討論 なし
- ▶ **議案第17号** 平成25年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 ・採決の結果 **原案可決(全員賛成)**



- ・主な質疑 ①繰越金の内容及び見込み
 ②国保事務費及び徴収事務費の増額の理由
- ・討論 なし

▶ **議案第18号** 平成25年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

- ・採決の結果 **原案可決(全員賛成)**
 ・主な質疑 なし
 ・討論 なし

▶ **議案第19号** 平成25年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第1号)

- ・採決の結果 **原案可決(全員賛成)**
 ・主な質疑 なし
 ・討論 なし

【陳情】

▶ **陳情第6号** 生活保護法を「改悪」しないよう意見書の提出を求める陳情書

- ・採決の結果 **不採択(賛成少数)**
 ・主な質疑 ①法改正後の運用、窓口対応
 ②申請要件等の条文化による生活保護受給への影響
- ・討論 なし

【所管事務調査】福祉作業所施設運営検討協議会の検討結果について

文教福祉常任委員
 委員長 佐藤麗子
 副委員長 笹生典之
 委員 緒方妙子／長谷川重義／茂木芳和／篠崎典之
 渡辺 盛

建設経済常任委員会

9月18日開催

【議案】

- ▶ **議案第15号** 平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計利益の処分について
- ・採決の結果 原案可決 (全員賛成)
- ・主な質疑 なし
- ・討論 なし

【陳情】

- ▶ **陳情第5号** 建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める陳情書採択 (全員賛成)
- ・採決の結果 採択 (全員賛成)
- ・主な質疑
 - ①中小企業に対するの救済実態の把握状況
 - ②過去のアスベストに関する市民からの問い合わせ内容
 - ③アスベストの現在の処分方法
 - ④建設業の労災認定の難しさ
 - ⑤建設アスベスト被害者と遺族が生活できる救済制度の有無
- ・討論 なし



建設経済常任委員

- 委員長 阿津文男
- 副委員長 榎本雅司
- 委員 粕谷智浩 / 小国 勇 / 村田 稔 / 田邊恒生
- 塚本幸子 / 福原孝彦

決算審査特別委員会

9月19日、20日開催

【認定】

- ▶ **認定第1号** 平成24年度袖ヶ浦市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・採決の結果 原案認定 (賛成多数)
- ・主な質疑 (一般会計)
 - ①経常収支比率の高率対策と地方債
 - ②市民夏まつりの会場選定
 - ③広報紙の配布方法
 - ④不納欠損と滞納処分の状況
 - ⑤男女共同参画への取り組み
 - ⑥防災行政無線難聴地域への対応
 - ⑦バス事業者への補助状況と公共交通空白地域への対策状況
 - ⑧ガウランドにおける市外障がい者への料金対応
 - ⑨墓地公園及びひらおかの里への管理委託形態
 - ⑩生活保護受給者の現状
 - ⑪小櫃川水質保全における近隣市との協力体制
 - ⑫不法投棄監視パトロールの効果
 - ⑬老人福祉施設への負担方法
 - ⑭母子生活支援
 - ⑮椎の森工業団地での地元雇用
 - ⑯有害鳥獣対策
 - ⑰遊休農地及び農地集積対策
 - ⑱プレミアム商品券の効果
 - ⑲観光客集客への対策
 - ⑳放射能物質測定の一一般市民開放見直し
 - ㉑景観まちづくりにおける規制対象の検討
 - ㉒消防共同指令センターの費用効果
 - ㉓消防広報紙の郵送配布
 - ㉔不登校対策
 - ㉕発達障がい児童への対応状況
 - ㉖スクールカウンセラー及び特別支援教員の効果
 - ㉗放課後子ども教室の実施展開
 - ㉘奨学金貸付事業の状況
 - ㉙読書指導の効果
 - ㉚図書館新規図書購入計画
 - ㉛消防操法大会
 - ㉜消防水利の整備状況
- (国民健康保険特別会計)
 - ①保険税収納率の向上対策
 - ②短期保険証・資格証交付状況とその対応
 - ③滞納者の所得状況
 - ④レセプト点検の方策とその効果
 - ⑤特定健康診査と保健指導の受診状況及び受診向上策
 - ⑥高額療養の病名
- (後期高齢者医療特別会計)
 - ①短期保険証の発行状況と保険料延滞の状況
 - ②徴収事務費の増額理由
- (介護保険特別会計)
 - ①介護保険事務費の増額理由
 - ②滞納状況及び滞納世帯への利用サービス制限状況
 - ③福祉用具使用状況通知の意味合い
 - ④施設入所待機者への対応状況
- (農業集落排水事業特別会計)
 - ①接続率の推移
- (公共下水道事業特別会計)

- ①貸付金の状況
- ②未接続世帯への戸別訪問割合
- ③横田地区での接続促進状況
- ④マンホールトイレの設置状況
- ⑤宅地ミニ開発地区への対応状況

・討論 なし

- ▶ **認定第2号** 平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計決算の認定について
- ・採決の結果 原案認定 (全員賛成)
- ・主な質疑

- ①石綿管の更新状況
- ②無効水量の割合及び対策
- ③供給単価の設定額
- ④水道料金滞納対策
- ⑤漏水対策

・討論 なし

平成24年度一般会計・各特別会計歳入歳出決算状況

単位:円

会計名	予算現額	歳入	歳出	
一般会計	23,736,788,500	22,850,146,061	21,650,774,314	
特別会計	国民健康保険	7,061,535,000	7,189,043,646	6,971,685,918
	後期高齢者医療	395,387,000	383,867,567	382,828,147
	介護保険	3,184,308,000	3,161,600,289	3,123,958,519
	農業集落排水事業	756,877,000	558,729,697	554,712,799
	公共下水道事業	1,822,257,000	1,562,996,983	1,557,569,838

平成24年度水道事業会計決算状況

単位:円

区分	収入	支出
収益的収入及び支出	1,799,434,826	1,767,423,180
資本的収入及び支出	424,694,400	933,447,895

決算審査特別委員

- 委員長 笹生 猛
- 副委員長 粕谷智浩
- 委員 在原直樹 / 緒方妙子 / 鈴木憲雄 / 佐久間清 / 篠崎龍夫 / 脇波久子 / 佐藤麗子 / 榎本雅司 / 阿津文男 / 田邊恒生

市政を大きく

一般質問

Q & A

9月定例会 一般質問者

(質問者11人)

質問順	議員名	質問日
1	粕谷 智浩	9月6日
2	小国 勇	
3	励波 久子	
4	篠崎 龍夫	
5	村田 稔	9月9日
6	田邊 恒生	
7	篠崎 典之	
8	前田美智江	
9	在原 直樹	9月10日
10	鈴木 憲雄	
11	榎本 雅司	

粕谷智浩議員

袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業における 駅海側の街づくりについて

Q 土地利用のアンケート結果、その結果に対する市の見解を伺う。

A 回収率は約30%。その7割が賃貸・売却を希望しています。組合と市で連携し、地権者に対して先進事例や土地利用に関する情報提供を行い、土地利用に関する意識を高めるとともに、都市計画に沿った有効な土地利用の推進に向けて進めていきます。

Q 区画整理事業が完成しても現状では接続道路がなく袋小路になってしまう。現在の道路整

Q 袖ヶ浦中島木更津線の大規模車の交通量が増えている。市として対策を考えているか伺う。



大型車の交通量の増えた袖ヶ浦中島木更津線

A 今までも対策を行ってきましたが、道路規制は困難です。今井陸橋から旧道に降りずに、16号バイパスを直進する案内看板など誘導看板の増設など関係機関へ要望していきます。

小国勇議員

袖ヶ浦市の観光振興について

Q 本市には有数の観光スポットがありますが、今後これらを生かした観光開発について伺う。

A 本市には有数の観光スポットがありますが、今後これらを生かした観光開発について伺う。県の緊急雇用創出事業を活用して観光プロモーション事業を実施します。

Q 今年も袖ヶ浦海浜公園で行われる氣志團万博2013による本市に与える経済効果はどの程度と予測しているか伺う。

A 具体的な数値は示すことは出来ませんがJ.R.、アクアライン高速バス、市内の宿泊施設、袖ヶ浦駅周辺の飲食店等

Q にも経済的な波及効果があるものと考えています。

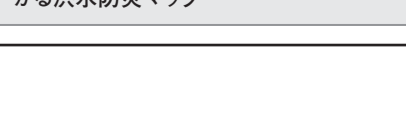
A 二当地グルメのイベントを開催し、PRを今後どの様に考えているか伺う。

Q ホワイトガウラーメを多くの方に知っていただくため市内外のイベントに出店し、PR活動を実施していきま

Q 本市には田園風景や谷田風景があります

Q 自治基本条例は、6月議会で否決された。約20名の市民会議の委員と共に作成し、過去に類を見ない700〜800名もの広聴を経てきたものであった。協働を推進する市政運営上必要であると思うが、今後どのように取り組むのかを伺う。

Q 安全は最も大事なことで、盛り土造成は、震災や大雨での土砂崩れなどで注目をされている。県では、5年前に、市内の危険箇所を調査を行ったが、その実態とその後、状況変化について伺う。



市内の急傾斜地等における洪水防災マップ

励波久子議員

体罰ゼロへ・いじめ発見の より良いアンケート実施を!

Q 小学5年生から中学生3年生を対象に行った体罰調査の結果は。

A 小学校2件、中学校4件で校長に厳重注意、当該職員に文書警告の指導措置を行いました。

Q 教員はもちろん、子ども達の人権意識育成のためにも、今後毎年1度は体罰に関するアンケートを実施しないか。

A 考えていきたいと思

Q H24年度に小学校20件中学校15件のいじ

Q 地域経済が活性化する産業政策を!

Q 住民一人ひとりが元気にこの地域に住み続けるには地域で資金が蓄積、循環する必要があります。地域経済を支えている経済主体の多くは中小企業、業者、農家、協同組合等、これらを育成し

Q 地域内再投資力を高める方策として注目されている中小企業(産業)振興基本条例を策定しないか。

Q 今のところ考えていませんが、今後産業振興ビジョン策定過程で必要に応じて検討します。

村田稔議員

長浦駅・袖ヶ浦駅舎等整備事業の 進捗状況について

Q 両駅とも工事完了の1年近く前に、一部供用開始をすること

A 長浦駅は来年3月に駅の施設、南口ロータリー部分が完成予定、袖ヶ浦駅は来年10月に駅施設、北口部分が完成する予定です。

Q 一部供用開始となるが混乱が生じないかが混雑が生じないか

A 利用者には十分周知を図ります。

Q 市立幼稚園長は、従前の額について。また、業務から専任化された経緯と現在の幼稚園長に支給されている報酬について伺う。

A S53年市立幼稚園創立以来H17年9月まで小学校長が園長を兼務し、月額1万2千円を報酬として支給して

Q 千葉県の市立幼稚園では78%が職員の中から園長を登用しているが、今後は、幼稚園職員の中から園長を登用し、士気の高揚を図らないか伺う。

A 現在の幼稚園職員のうちにも人材はたくさんいるので、様々な研修を通じ、幼稚園長としてふさわしい人材を育てていきたいと考えています。



田邊恒生議員

東日本大震災の教訓を生かし改訂された「地域防災計画」の具体的取り組みについて

Q 災害時要援護者の支援体制について伺う。
A 避難所において避難生活が困難な高齢者がいる方が安心して過ごしていただける施設として、本年度中に福祉避難所の指定に向け準備を進めています。

Q 津波対策について伺う。
A 県が公表した津波の予測では、館山市洲崎に高さ10mが襲来した時、本市沿岸部では最大2.4mで高須地区の防潮堤は3.4mあり問題ないと考えています。なお奈良輪

Q 雨水ポンプ場の整備に合わせ排水門に遠隔操作で開閉可能な機能を導入します。
A ライフライン施設の液化化し強い強い施設づくりについて伺う。
A 上水道・下水道施設について地盤改良や水道鑄鉄管の抜出し防止対策を進めます。

Q 備品品目の見直しについて伺う。
A 災害用オストメイト専用トイレ、災害用マンホールトイレ、防塞用アルミブランケット、温冷カイロや女性に配慮



備品をおさめている庫内の様子

した日用品などを備蓄品に加えています。
Q 局地的な豪雨による河川の氾濫やがけ崩れ対策について伺う。
A 市管理の準用河川は時間当たり50mmの豪雨に耐えられる構造になっています。これ以上の豪雨にどの程度もつかは一概に判断しかねます。

篠崎典之議員

市独自の福祉施策について

Q 事務事業点検、補助金見直しで他市に先駆けた事業で休止や減になったものを伺う。
A 高齢者と障がい者共通の理容師派遣事業縮小、重度身障者住宅改善助成事業の他事業との統合、身障者手帳等交付診断料助成の廃止です。

Q 経費さえ削減できれば良いのか。福祉に対する市長の考え方を伺う。
A これまで恵まれた財政を背景にサービスと福祉向上に努めてきましたが、近年は厳しくなり、今後は本場に必要

Q 支援を安定提供できるように見直ししています。
A 理容師派遣の理容費助成を継続した場合の費用を伺う。
A 49万9千200円です。

Q 袖ヶ浦駅海側に複合商業施設オープン予定などと書いた看板が設置されたが、具体的な計画が市民に知らされないか。市民のためと言えない。なぜ明らかでないか伺う。
A 数社に出店意向があるが、決まると聞きますが、決まり次第、オープンにするよう求めています。

海側開発の情報開示について

Q 市として福祉を守る熱意が見えてこない。改めて市長の考えを伺う。
A 福祉向上に努めるのが首長の役割です。決して切り捨てるつもりはありません。



前田美智江議員

ともに支えあい安心して生活できる「高齢者福祉」について

Q 今後増加が予想される高齢者の単身世帯や高齢者のみの世帯に対する支援について伺う。
A ひとり暮らし高齢者には、緊急通報装置の貸与や火災・ガス警報器の給付・冷蔵庫に保管する救急医療情報キットの配布をしています。高齢者全般へは地域住民や事業者の協力により、高齢者見守りネットワーク等を実施しています。

Q 地域包括支援センターのサブセンターがH25年度に1箇所開設された。更に1箇所設置

Q 予定だがその現状を伺う。
A 長浦地区の、サブセンターでは、介護予防事業・高齢者の総合相談・高齢者の虐待に関する相談や権利擁護等、住みなれた地域で安心して生活できるよう支援を行っています。平川地区は、現在のサブセンターの利用・活動状況などを検証し、今後必要とする機能や体制等を検討します。

Q 24時間対応型訪問介護看護サービスの現状を伺う。
A H26年度当初発足は最大限の努力をします。

Q 高齢者が可能な限り在宅で生活するためには、医療と介護が連携した必要なサービスであるため今後、提供体制の整備を進めます。
Q 高齢者の介護予防にもつながる「介護支援ボランティアポイント制度」の実施について
A 制度導入への市長の見解を伺う。
A H26年度当初発足は大変厳しい状況ですが、早く構築できるように最大限の努力をします。

在原直樹議員

袖ヶ浦市庁舎整備について

Q 市庁舎の現状と、市庁舎整備をどのよう

Q 旧庁舎・新庁舎とも耐震診断で、耐震性が不足しているとの結果となつています。H23年9月に庁舎整備検討委員会を立ち上げ、現状と課題を整理し、本年3月に袖ヶ浦市庁舎整備基本計画を策定しました。

Q 庁舎に必要な規模や機能について。
A 規模については、地方債算定基準や類似市事例による面積などから算定しました。機能については5つの基本方針

Q 今後、庁舎整備計画をどのように進めて、実現していくのか。
A 庁舎整備基本計画を広く市民の皆様に公開し、理解をいただきます。



庁舎整備が必要とされる市庁舎

鈴木憲雄議員

人口増加策について

Q 総合計画、第2期実施計画における目標年次、H31年度末人口6万4千人の根拠を伺う。
A コーホート要因法による推計値に国勢調査人口と住民基本台帳との乖離分として千人、袖ヶ浦駅海側土地画整理事業やミニ開発による流入人口5千人を加算し推計したものです。

Q 袖ヶ浦駅海側土地画整理事業の目標人口3千700人の達成年度と市外からの流入人口の見込みを伺う。
A 観光施設などでのPR、施策やイベントなどの定期的な報道機関への情報提供、ホームページや地元ラジオ局の活用など、情報発信力の強化を図っています。

Q 市街化区域縁辺の調整区域におけるミニ開発のH17年度以降の実績(戸数・人口)を伺う。
A H17年度以降H24年度までの分譲件数は573戸、算定人口は約千500人となります。

Q ミニ開発の問題点を伺う。
A 雨水排水の流出抑制や浄化槽排水の放流先、農地や樹林などの周辺環境との不調和などが問題となっています。



※乖離：かけはなれた

榎本雅司議員

安全・安心な街づくりを目指して

Q 空き家対策の現状について伺う。
A 問合せの窓口を都市整備課に一本化し苦情があった場合、現地調査を行い文書の送付や電話連絡により所有者に改善を依頼しています。

Q 空き家に関する課題に市はどのように取り組むか伺う。
A 所有者等の責務を明確にし、適正な管理に必要事項を条例に定める予定です。

Q 条例案検討のスケジュールを伺う。
A H29年5月までの6ヶ年計画の予定でH26年度秋頃より全面通行止めになります。

Q 進捗状況および今後の予定について伺う。
A H29年5月までの6ヶ年計画の予定でH26年度秋頃より全面通行止めになります。



架け換え工事が予定されている富川橋

Q 阿部地区狭隘区間の大型規制を伺う。
A 地元と調整を行い警察署に大型規制の要望を行います。

Q 地籍調査事業への取り組みについて伺う。
A 地籍調査事業の重要性と必要性は十分理解しており、今後も先事例を調査研究して取り組んでいきます。

Q 富川橋架け換え工事について
A H29年5月までの6ヶ年計画の予定でH26年度秋頃より全面通行止めになります。

9 月 定 例 会 議 案 等 議 決 結 果 一 覧

議案番号	件 名 等	議決結果
議案第1号	袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議条例の制定について (主な内容) 本市における子ども・子育て支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために、袖ヶ浦市子ども・子育て支援会議を設置するに当たり、新たに条例を制定しようとするものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に 反対した議員 勸波 久子 篠崎 典之
議案第2号	袖ヶ浦市税条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地方税法の一部が改正され、個人住民税の住宅借入金等特別控除の延長及び拡充並びに延滞金の見直し等が行われたことなどに伴い、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第3号	袖ヶ浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地方税法の一部が改正されたことに伴い、関係条文の整理を行うため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第4号	袖ヶ浦市後期高齢者医療に関する条例及び袖ヶ浦市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地方税法の一部が改正され、延滞金の見直し等が行われたことに伴い、後期高齢者医療保険料及び介護保険料に係る延滞金の割合を引き下げる特例措置を見直すため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第5号	袖ヶ浦市中小企業融資資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 小規模企業の事業活動の活性化のための中小企業基本法等の一部を改正する等の法律が公布されたことに伴い、関係条文の整理を行うため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第6号	袖ヶ浦市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 消防法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、引用している条項を整理するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第7号	契約の締結について(袖ヶ浦市立学校給食センター建設工事(建築工事)) (主な内容) 袖ヶ浦市立学校給食センター建設工事(建築工事)の請負について議会の議決を求めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に 反対した議員 勸波 久子 篠崎 典之
議案第8号	契約の締結について(袖ヶ浦市立学校給食センター建設工事(電気設備工事)) (主な内容) 袖ヶ浦市立学校給食センター建設工事(電気設備工事)の請負について議会の議決を求めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に 反対した議員 勸波 久子 篠崎 典之
議案第9号	契約の締結について(袖ヶ浦市立学校給食センター建設工事(給排水衛生設備工事)) (主な内容) 袖ヶ浦市立学校給食センター建設工事(給排水衛生設備工事)の請負について議会の議決を求めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に 反対した議員 勸波 久子 篠崎 典之
議案第10号	契約の締結について(袖ヶ浦市立学校給食センター建設工事(空調換気設備工事)) (主な内容) 袖ヶ浦市立学校給食センター建設工事(空調換気設備工事)の請負について議会の議決を求めるものです。	原案否決 (賛成少数) 原案に 賛成した議員 緒方 妙子 佐久間 清 前田美智江 篠崎 龍夫 阿津 文男 田邊 恒生 塚本 幸子
議案第11号	契約の変更について(奈良輪雨水ポンプ場整備工事(土木工事)) (主な内容) 奈良輪雨水ポンプ場整備工事(土木工事)について、湧水処理工等の追加に伴い、契約金額を変更するため議会の議決を求めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に 反対した議員 勸波 久子 篠崎 典之
議案第12号	財産の取得について(袖ヶ浦市立学校給食センター厨房機器類購入) (主な内容) 袖ヶ浦市立学校給食センター厨房機器類の購入に当たり議会の議決を求めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に 反対した議員 勸波 久子 篠崎 典之
議案第13号	財産の取得について(小型動力ポンプ付水槽車(Ⅱ型)購入) (主な内容) 小型動力ポンプ付水槽車(Ⅱ型)の購入に当たり議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第14号	財産の取得について(水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ-B型)購入) (主な内容) 水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ-B型)の購入に当たり議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第15号	平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計利益の処分について (主な内容) 平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計で生じた利益の処分について議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)

議案番号	件 名 等	議決結果
議案第16号	平成25年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 249億 246億 2億 6千494万3千円 7千933万6千円 8千560万7千円	原案可決 (全員賛成)
議案第17号	平成25年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 72億 70億 1億 3千936万円 6千100万円 7千836万円	原案可決 (全員賛成)
議案第18号	平成25年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 3億 3億 9千853万7千円 9千600万円 253万7千円	原案可決 (全員賛成)
議案第19号	平成25年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第1号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 35億 34億 43万8千円 6千800万円 3千243万8千円	原案可決 (全員賛成)
認定第1号	平成24年度袖ヶ浦市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定について (主な内容) 平成24年度の一般会計及び各特別会計の決算を調製したので、監査委員の意見を付けて議会の認定に付すものです。	原案認定 (賛成多数) 原案に 反対した議員 勸波 久子 篠崎 典之
認定第2号	平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計決算の認定について (主な内容) 平成24年度の水道事業会計の決算を調製したので、監査委員の意見を付けて議会の認定に付すものです。	原案認定 (全員賛成)
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について (主な内容) 人権擁護委員伊藤鉄夫氏が平成25年12月31日をもって任期満了となるため、同氏を再推薦することについて議会の意見を求めるものです。	原案同意 (全員賛成)
報告第1号	平成24年度袖ヶ浦市一般会計継続費精算報告について (主な内容) 平成24年度で、庁舎整備事業及び根形中学校管理教室棟改築事業の継続年度が終了したので報告するものです。	—
報告第2号	平成24年度袖ヶ浦市水道事業会計継続費精算報告について (主な内容) 平成24年度で、施設改修事業(角山配水場)の継続年度が終了したので報告するものです。	—
報告第3号	平成24年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について (主な内容) 平成24年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率を調製したので、監査委員の意見を付けて議会に報告するものです。	—
陳情第5号	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める陳情書 (主な内容) 建設アスベスト被害者と遺族が生活できる救済の実施とアスベスト被害の拡大を根絶する対策を直ちにとり、アスベスト問題の早期の解決を求め、国に対して意見書の提出を求めるものです。	採択 (全員賛成)
陳情第6号	生活保護法を「改悪」しないよう意見書の提出を求める陳情書 (主な内容) 生活保護の申請を制限し、餓死・孤立死を増やすことにつながりかねない「生活保護法改正案」を再提出しないことについて国と関係省庁へ意見書の提出を求めるものです。	不採択 (賛成少数) 原案に 賛成した議員 勸波 久子 篠崎 典之
陳情第7号	小櫃川源流域の産業廃棄物処分場増設反対に関する陳情書 (主な内容) 新井総合施設株式会社が小櫃川源流域に設置した管理型産業廃棄物最終処分場・君津環境整備センターの第3期増設に反対することを、千葉県へ対し意見書の提出を求めるものです。	みなし不採択
発議案第1号	「地方税財源の充実確保」について (主な内容) 社会保障関係費などの財政需要の増加や地方税収の低迷等により厳しい財政状況の中にある市が、基礎自治体として、住民サービスやまちづくりを安定的に行うために、地方税財源の充実確保は不可欠であるため、国に意見書の提出を行うものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に 反対した議員 勸波 久子 篠崎 典之
発議案第2号	建設従事者のアスベスト問題の早期救済・解決を求める意見書について (主な内容) 陳情第5号の願意に沿い、意見書を国に提出するものです。	原案可決 (全員賛成)

本定例会中欠席した議員…福原孝彦

編集後記

2020年、東京オリンピック・パラリンピックの開催が決まりました。日本中が夢と希望をもち、期待に胸を膨らませています。開催にあたり、日本の都市整備と安心・安全なまちづくりも大きな課題となります。また、東日本大震災の復興を確実に進め、世界に示していくことは重要です。

袖ヶ浦市は羽田・成田へのアクセスの利便性を有しており、また、その間には駅などの改修も完了し、海側の開発も大きく進んでいきます。7年後の姿を思い描き、訪れる人々を「オールジャパ」の「一員として」おもてなしの心で迎えられることを心待ちにしています。

さて、9月定例会では1議案を除く、2億8千550万円の一般会計補正予算など18議案が可決、2議案が認定、1議案が同意されました。私たち市議会には市民の皆さまのご意見・ご要望を行政運営に反映し、住み良い、魅力あるまちづくりを力指し、これからも努力してまいります。